

高松学習館運営協議会（令和8年7月）会議録概要

開催日時 令和8年7月9日（木曜日）午後6時30分～8時

開催場所 高松学習館 実習室

出席者 [委員] 松原天音（立川市社会福祉協議会）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

難波敦子（立川市生涯学習市民リーダーの会）

川合博（立川市高松児童館）オンライン参加

小柳祐子（立川市文化協会）

小原雅俊（たちかわ市民交流大学推進委員会）

栗原政子（学習館利用団体）

結城まりこ（学習館利用団体）

戸井田宗二郎（公募市民）

欠席 1名

[事務局] 柳澤健太（高松学習館係長）、富田瑞代（会計年度職員）

学生 3名（オンライン参加）

定数の過半数の出席により会議成立とする。

議事

1. 会長あいさつ

今晚は。お忙しい中ありがとうございます。第9期の2回目の会議となる。今日は学芸大の学生の皆さんがオンラインで参加される。イベントが多いのはいいが、台風が多く実施か中止の両方を見据えて準備している。これから暑くなるので皆さん体調を崩さないよう気をつけていただきたい。くれぐれもご無理なされないように。

2. 地域課題共有

- ・ A委員：今週末 7/11・7/12 に南部公園で盆踊りを実施する。翌週は東栄会のお祭りがある。立川市自治会連合会は今年創立 60 周年を迎える。創立 60 周年記念誌を現在作成中。だいたい出来上がってきているが、肝心の各支部（12 支部）の中身等がこれからで 12 月完成の予定。生涯学習推進審議会の集まりがあり、第 7 次生涯学習推進計画の評価がいよいよ始まる。第 6 次生涯学習推進計画に比べてデジタル化の推進、市民科、立川独特の特徴がある。
- ・ B委員：市民リーダー会の総会の準備をしている。
- ・ C委員：本日配布させていただいた、まちねっとは 2 ヶ月に一回高松、曙、緑町の地域に各戸配布でお届けしている情報誌。一面はふらっとたかまつについての記事、2 面はサロンやイベント情報、3 面は地域活動の様子を記事掲載しており、社会福祉法人と保育園がペアになって毎年実施している清掃活動で地域貢献をしながら交流を深める取り組みの記事、4 面はたかまつ包括さんの記事を掲載させている。ふらっとたかまつではふらボラさん（ボランティア）を募集している。次回は 10 月号発行となる。ふらっとたかまつの 7 月イベント

情報で折り紙講座、スマホ相談教室について掲載している。スマホ相談教室は高校生2名が講師として高齢者のニーズに応えてくださっている。ふらっとたかまつをもっと知っていただいて皆さんの居場所になっていくようにさらに取り組んでいきたい。

- ・ D委員： クラシック入門講座を毎年4～5回実施している。今年度はすでに申込締切りし今週末からスタートする。西砂学習館で国立音楽大学の先生に来ていただいて入門的なことを実演も含めてやっている。また機会があればご参加いただきたい。クラシック入門の総仕上げとしてレクチャーコンサートを毎年年末か年始頃にアイムホールにて無料で開催する。日程がはっきりしたらお伝えしたい。
- ・ E委員： 市民交流大学団体企画型講座「日本の戦争準備の問題を考える」を7/4(土)午後にアイムで開催した。いろいろな軍拡の問題やイラン攻撃、国内外の混乱について平和委員会の事務局長である講師より詳しくお話いただいた。横田基地では核兵器搭載の爆撃機が来ている。攻撃があったら、攻撃を受ける側からは敵対行為とみなされ反撃として報復される可能性があるとの話だった。予備員としての登録制度もあるという話もお聞きした。大勢の人にこういう問題を知ってもらった方がいいという声があった。28名の参加でこういった学習ができて良かった。8/8(土)に「医の倫理と戦争」というドキュメンタリー映画の上映会を開催する。過去の医療従事者の問題、医療従事者の本来の使命について知る機会となる。施設予約システムの件で、デジタルで予約することになってアイムの印刷機の予約をスマホで行うことになった。申込に政治活動、宗教活動の禁止とあるので今度アイムの担当係長と話し合いをする予定。
- ・ F委員： 市内の9つの寿教室の合同芸能フェスティバルが10/21(水)にリスルホール(市民会館)で開催される。当番館は高松で7/2に合同運営委員会があって当日のプログラム等についてお話があった。今年度は第20回を迎える。高松寿からは気功、体操、昭和歌謡の3種目で出演する。今日も気功があった。高齢化で出演者がだんだん少なくなっているが、皆さん一生懸命練習に励んでいる。昭和記念公園の花火大会は7/25、熊野神社のお祭りは8/15、8/16に実施される。6/21 高松会館まつりも盛況だった。
- ・ G委員： 寿教室の芸能フェスティバルの練習に頑張っている。
- ・ H委員： 児童館おたより6月号と7月号を配布した。7/26(日)「きりえに挑戦！」は申込開始日に定員に達してキャンセル待ちもある。8/29(日)ヤンシルフェスタがあるので準備に追われている。

3. 報告事項

- ・ 事務局より下記について報告があった。
 - ・ たかまつり第44回高松学習館文化祭たかまつりふりかえりについて
前回作品展と演奏会について報告させていただいたが、公開教室も全て終了して全体のアンケート集計を配布した。公開教室には13団体参加された。台風と重なり実施できなかった団体もあった。18名参加があった。
6/25 ふりかえりで来年度に向けて日程や実施方法等について協議した。

(委員より)

A委員：アンケートで希望する公開教室の内容として囲碁、音楽関係等が記載されているが、参加者がなかったサークルが入っているが。

事務局：広報に詳細内容が掲載されなかったので周知方法がチラシのみとなった。チラシでのお知らせとなった影響もあるかと思う。

A委員：前回ギターのサークルさんが作品展の時期にコラボで実習室でBGM演奏をしてくださって申し訳ないという話だったが、サークルさんの方は演奏会と違ってあの形が良かったと言ってくださっていた。

- ・ 施設設備ほかについて

3階の個別空調工事の日程は調整中。事前に義務付けられているアスベスト検査の結果により工事中は全館空調を止めないといけない状況となっている。来週早々に市の担当課を交え業者と今後の工事について相談する予定。なるべく早めにお知らせできるようにしたい。

7/1 より1階に高松南学童保育所が入った。今のところ、特段問題はない。

(委員より)

A委員：空調工事の件は図書館も関係するのか。

事務局：3階全体に関わってくる。技術系職員と業者の知見で今後の工事のあり方や日程について判断していくようになると思う。

E委員：建替えの時期についてはどうなっているのか。

事務局：建替えの話はまだ出ていない。

E委員：砂川学習館のように、今後建替えの話が出たら事前に地域の利用者の要望等を聞く機会を設けてほしい。

事務局：建替えの話が進んできたら地域住民説明会や利用者懇談会を開催することになると考えている。

4. 協議事項

(1) 前回議事録(案)について 承認された。

(2) 地域活性化事業について 事務局より今年度実施予定の事業(案)について説明があった。10/4 高松町ふれあい健康フェア他、日程が確定している。

- ・ 東京学芸大学連携事業について

事務局：学生さんより11/29 たかまつりの企画資料が届いたので配布した。

学生さんより説明をお願いしたい。

学生：資料に沿って説明する。サブタイトルは「みんなでつくろうネオあきまつり」とした。「ネオ」とは新しいという意味で今までにない内容にしたのでそのように決めた。企画としては、一つ目が「巨大神経衰弱」で立川市に関連する内容で神経衰弱を行う。紙の大きさは画用紙の四切りで16枚を想定。対象は小学生以上で未就学児は保護者同伴とする。

二つ目の企画は「昔遊び&動物将棋」。プレたかまつりで昔遊びのブースがあったのと先日の学芸大での打ち合わせで動物将棋の話が出たので提案した。

企画の三つ目は「障害体験：ボッチャ」を考えている。パラスポーツであるボッチャで地域共生社会を意識する機会としたい。

企画の四つ目は「工作：ボンボンドロップシール」。最近流行っている立体的なシールを作る。作り方が3種類あり、グミなどの既存品の型を使用する方法、ボンドやUVレジンを使用する方法、透明立体シールを使用する方法。

学生の方で今後試作をしてどの作り方がいいか検討したい。

五つ目の企画は「立川音頭（NEO）」。

皆で立川音頭を踊るということでディスコ風にできればいいと考えている。ミラーボールに関しては参加者に感想カードを貼りつけてもらっていく。照明に詳しい学生がいてミラーボールを持っているということでLEDミラーボールを使用できたらいいと考えている。

6つ目の企画は「縁日」で「さかな釣り」と「わなげ」の2種類を考えている。プレたかまつりで実施したものを引き続いてやる形。たらいを借用して生け簀に折り紙で作成した魚を配置し釣ってもらう。前回と異なり景品の配布はしない。わなげは年齢に応じた投げるスタートラインを設定する。

次に、常設系の企画として「フォトスポット」と「スタンプラリー」を提案した。「フォトスポット」は学習館の中にくるりんと撮影できるスペースを設ける。くるりんがない時間もフォトプロップスで思い出作りができるようにしたい。「スタンプラリー」に関しては事前に学生の方で消しゴムハンコでオリジナルのハンコを作成する。景品としてはポップコーンを配布する形でお願いできたらと考えている。

各企画の部屋割りの案についても確認していただきたい。

事務局：学生さんの方から説明いただいたところで、何か質問があれば。

F委員：企画5の立川音頭（NEO）はどなたがディスコ風の踊り方を指導してくれるのか。

A委員：栄町南部自治会で7/11・7/12に南部盆踊りを開催する。踊り部と太鼓部が「炭坑節」ディスコ風を踊る。AIを活用して作った。学生さんと事務局が視察に来ることになっている。その時にミラーボールやディスコ風に見合うかどうか、実際にご覧いただいてみて判断していただきたい。南部自治会の踊り部と太鼓部にも了解を得ている。11/29たかまつりにも必要なら出向いてくれる。

事務局：他に質問はないか。

A委員：企画1の「巨大神経衰弱」について、カードは39cm×54cmの紙で子ども達は土足で参加する。カードを取り合うので滑ったりしないか心配だが、児童館でも同じような企画があったのではないか。

H委員：児童館でオセロ返しをやった時は室内で裸足で実施した。実施する時に外履きで入る床なのか室内なのかによりカードの衛生面が気になる。

A委員：オセロと異なり、取り合いになるからぶつかる危険がある。

H委員：オセロ返しの時も同じものをひっくり返そうとしておでこがぶつかりそうになった。同じ所に行く確率が高い。

A委員：ダイブし合うような危険性が気になるが、何か安全対策が取れそうか。

学生：衛生面に関してはブルーシートかカーペットを敷いてその上で裸足の状態で実施する形を考えていた。個人戦にするかチーム戦にするか、学生内でまだ固まっていないが、ぶつからないようにするのは難しいかもしれない。

A委員：複数人で同時に取らないように、ゲーム性には欠けるかもしれないが、1人ずつ競技制にして、例えば3枚～5枚取る時間を計る形にする等、個別の競技制にすればぶつかることはない。何か工夫が必要と思う。

学生：学生内で改めて協議するようにしたい。

A委員：企画2について、動物将棋は児童館からお借りするのか手作りされるのか。

学生：児童館からお借りできたらありがたい。

H委員：児童館に2セットある。サイズは3cm×4cm位。

A委員：動物将棋も昔遊びも道具は揃うので実施できる。企画3の障害体験について、ボッチャは健常者同士だとかなり盛り上がる。障がい者の体験をからめるなら敢えてハンディキャップか何かないと体験しづらいのではないかと感じる。

学生：ハンデとして利き手でない方で投げる、立て膝の状態で投げるのはどうか。

A委員：そんな風に自分の身体の中で何か制限をつける方法がやりやすいと思う。目的が崇高なのでその辺まで考えられたらいいと思う。

企画4については児童館からアドバイスをいただけたらと思う。

企画6の縁日、魚釣りはプレたかまつりで景品の魚を渡していたのか。

学生：遊んでくれた回数で渡していたが、キャラクターをモチーフにした魚が人気だった。兄弟で違う方の魚が良かったり、人気のない魚が残って景品が要らない感じになってしまった。景品はない方がいいのかと思っている。

A委員：今回もポップコーン配布があるので無理に景品を渡さなくてもいいと思う。

常設系のフォトスポットについて、廊下だと通行の妨げになるので場所はエレベーターホールになるのか。

事務局：事務室の反対側の学習スペースの場所がいいと思う。エレベーターホールだと狭くなり通行の妨げになる。

企画4のボンボンドロップシール作りについてどうか。

H委員：作り方で一つ目のゼラチンをきれいに洗浄できるかどうか気になった。二つ目のレジンについては児童館で使用する時は保護者の許可を得てからとしている。皮膚の弱い子もいるので扱いにくい。コストもかかるのでレジンは推奨しない。三つ目の立体シールだと実物を見てないので分からないが、油性マジック等で塗るような形かなと思う。実施するなら三つ目が一番安全と感じた。

学生：UVレジンをその場で使うのは危険があるとのことで、学生が予め固めた型を使うのはどうか。

H委員：触れないようにするが、子どもが来て保護者はレジンの工作をしようと思ってないので、皮膚がすごく弱い子だったらどうか分からない。仕上

がっていて色を塗るだけなら大丈夫だと思うが。

学生：色を塗る作業がメインになると思う。

H委員：レジンに固まるのに時間がかかる。様々なブースの準備をされると思うので時間がかかるという点も気になる。

事務局：昨年度もあったが、皮膚アレルギーの心配がある製品はリスクが高いと思われる。保護者の許可を得てということになると誰でもいいとならない点からもレジンに外していただきたいと思う。

H委員：グミの型と立体シールを実際に経験してみて仕上がり具合を見てみたい。どのくらいの大きさでどのくらい細かく塗れるのかも見本があるとわかりやすいと思う。

事務局：他に何か質問はあるか。

E委員：UVレジンとはどういった物なのか。

B委員：液体を入れて固める作用があるもの。成分はわからないが、扱いはそんなに難しくはない。

事務局：人によってアレルギーがあるのか。

B委員：だいたい人は大丈夫だと思うが。

事務局：説明いただいたところだと、先着順に参加する形だと思うが、事前予約制の企画を考えているか。

学生：予約制の企画は今のところ考えていない。

事務局：随時参加してもらう形でその時になってみないと人の集まり具合が分からないので都度対応できるように進め方を検討しておく必要があると思う。最後に各企画の部屋の割振りについて何か意見があるか。

今回提案していただいた7つの企画について学生さんの方で今後ブラッシュアップして進めていただきたい。部屋割りとサブタイトルもこのまま進めていただくようお願いしたい。

A委員：分かりやすいタイトルでいいと思う。今回の高松チームの学生さんは7人で、時間割的なことや人の割振りについてアイデアはあるか。

学生：全部の企画を並行して実施する方向。今のところ、全部が常時開催で考えている。縁日は学内でボランティアを募る。常設系のフォトスポットとスタンプラリーに学生の配置は考えていない。昔遊びと動物将棋については児童館さんと委員さんにお任せできたらと考えているが。

A委員：人手が必要なのは企画3、企画4、企画6。学生さん7人の中心メンバーでどのように回していくか、想定外の事が起こる場合もある。

事務局：昨年度実施された先輩にお聞きしたり、企画によっては時間を互い違いに設定したりする等、よくよく検討いただけたらと思う。

学生：ありがとうございます。

事務局：夏休み前の2回の授業で広報原稿やチラシの事なども併せて進めていただけたらと思う。よろしくお願いしたい。

5. その他

- ・ 地域学習館運営協議会代表者連絡会：令和8年8月6日(木)午後6時30分

市役所 208・209 会議室にて 出席：梅田会長

- ・ 生涯学習関係職員研修会について 担当は高松学習館。生涯学習係と一緒に講座の作り方についての研修会を実施することになった。
- ・ 次回会議日程について確認した。
- ・ 学校だより 第二中学校区の小中学校のおたよりを配布した。

以上